

# 日本共産党 大津市会議 員団ニュース No.213

2021年  
6月号

大津市御陵町3-1(市役所内)  
TEL 528-2842 Fax 524-5613

大津 共産党 検索

## 6月市議会通常会議

議案の討論・採決は  
**7月2日(金)**  
10時～ 市役所4階

## 強権政治 NO! 大津から変革を

新型コロナウイルス対策をはじめ、議論すべき重要課題は山積みのまま、6月16日で国会が閉会しました。さらに政府は、国民に長期にわたる我慢と苦難を押しつけながら、感染リスクを拡大する五輪開催にこだわり続けています。また、国民の望む選択的夫婦別姓の導入や性的少数者への差別解消法は先送りしながら、高齢者の医療費2倍化、病床削減、デジタル関連法、土地利用規制法など悪法を次々成立させました。日本共産党は、五輪の中止、検査の徹底や手厚い補償などコロナ対策の強化を求め、悪法の具体化を許さない運動を呼びかけています。

## 悪政から市民の命・暮らし守れ

6月4日、大津市議会通常会議が始まりました。長期化したコロナ禍は、市民生活に大きな影響を及ぼしています。日本共産党市議団は、市民を守る市政をめざし、具体的な事例や提案を示して、6月議会に臨んでいます。

一般質問では、高齢者の負担増、病床削減、土地利用規制法など国政について、市の考えを追究。ところが市は、正面からの答弁を避け、土地利用規制法については「平和と安全の確保のため」と擁護する姿勢を示しました。党市議団は、「土地利用規制法の廃止」、「選択制夫婦別姓の導入」など、市民の請願にも応えた意見書案を7本提出しています。議会の姿勢も問われています。

## 核兵器 なくそう!



1月に核兵器禁止条約が発効し、歴史的な年となった2021年。今年も工夫をこらして「平和行進」が行われています。6月18日には、大津市役所でセシモニーが行われ、党市議団も参加。市民と一緒にアピールしました。

## 原水爆禁止平和大行進

廃止の先頭に立つ政府を!

## 6月議会の議案(一部) □以外は国財源を活用

- 公共施設のトイレ手洗い蛇口の自動化
- 新生児への特別定額給付金 1人10万円
- 障がい者施設コロナ対策(希望する事業所の抗原検査、担い手確保支援、感染対策品購入補助)
- 介護予防のための高齢者の生活実態調査
- 子どもの居場所づくり事業拡充
- 契約ミスによる追加支出

今議会には、昨年度決算が示され、すべての会計で黒字となる見込みです。一方、補正予算案には一定の感染対策や子育て支援が盛り込まれましたが、国の交付金の範囲に留まり、市民の暮らしを守るには不十分です。党市議団は、積極的な支援策を求め論戦しています。

## 生理用品の学校トイレ常備、無料配布を要望

コロナ禍で「生理の貧困」が浮き彫りになりました。生理用品が買えず、学校に行けないなどの実態があり、国も予算措置に踏み出しました。党市議団は、女性の人権と生涯の健康に関わることであり、生理用品の困窮者への無償提供、学校トイレへの設置などを市に要望。生理用品がトイレトーパーパーのようにならざるを得ない状況として認識され、設置が進むよう、市民とともに運動を強めていきます。



市に申し入れる党市議団

## 6月通常会議・一般質問紹介

### 新型コロナワクチン

### 希望者全員が接種できる体制を



新型コロナワクチン

柏木市議は、市民の声に  
応え、必要な情報を行き渡  
らせること、職員の新規採  
用などを求めました。  
市は、支所での情報提供、  
接種ができる医療機関・会  
場の案内を貼り出すなど工  
夫すると答えましたが、職  
員体制は兼務で乗り切ろう  
としています。現場からは  
「いつ倒れてもおかしくな  
い」という声が上がってお  
り、市民・職員の命を守る  
ために、手立てを尽くすよ  
う求めています。

新型  
ワクチン  
の接種が始まって  
2か月。いまだ予約が  
できないという声か  
寄せられています。  
職員、医療機関の努  
力、病院などでの個別接  
種も始まっており、今後60  
〜64歳の方、基礎疾患や障  
害のある方に対象が拡大さ  
れます。しかし、接種を希  
望しながら受けられていな  
い高齢者もおられ、希望す  
るすべての市民が接種でき  
るよう、情報提供やシステ  
ムの改善、体制強化が必須  
です。

【その他の質問項目】新型コロナの検査体制、子どもの貧困対策について



## 急ぎで重度障がい者の住まい整備を



障がい者の高齢化と障害の重度化

が課題となっています。保護者はさらに高齢となり、住まいと支援の確保は切実です。

近年、障がい者分野でもビジネス化が進み、市内でも空き家を借りて改築したグループホーム（共同生活援助）が増えています。障害特性に

対応する建築構造や十分な設備が整備されず、とりわけ切実に住まいを求めておられる強度行動障害や重度の障がい者は対象外です。

施設は増えても定員に満たない、重度障がい者の住まいは不足したままというミ

杉浦とも子 市議

スマッチが起きており、杉浦市議は、市が責任をもって施設整備を進める必要性を指摘し、市の姿勢を質しました。市は重度障がい者を支援する事業者の参入を促進し、障害者自立支援協議会で協議を重ねると答えるに留まりました。

施設整備の計画を明確にし、市民の理解を得るための取り組みの促進などに、急ぎ取り組むよう求めていきます。

【その他の質問項目】大戸川ダムと治水、保育園、児童クラブについて



## ジェンダー平等を大津市から

### 次期 男女共同参画推進計画



林まり 市議  
現在、市は来年度からの男女共同参画推進

新型コロナウイルス感染拡大は、「女性活躍」とはほど遠い雇用状況やDV被害など、女性の置かれている深刻な実態を明るみに出しました。非正規雇用が多く、家族のケアをより多く担ってきたところに、雇止めや、育児や介護・家事の負担増、DVも酷くなるなど、昨年は女性の自殺が急増しました。

さらに、日本では女性が多い保育や看護、介護といったケア労働の労働条件も劣悪で担い手が不足する

するなど、ジェンダー平等への取り組みは緊急の課題です。

林まり 市議

計画の策定を進めています。林市議は、計画にジェンダー平等を位置付け、具体的な目標をと追及。

市は、「固定的性別役割分担意識の解消」を計画の基本的視点に位置付ける方向は示したものの、具体的な内容は審議会で議論しているとの答弁に留まりました。実効性ある計画が必要です。

【その他の質問項目】困窮者支援、フタこみ処理・リサイクルについて

## ほり・きゆう・マッサージ助成の拡充を

たてみち秀彦 市議



者家族を対象にする考

えは示さないなど積極的な答弁はありませんでした。

引き続き、制度の改善に取り組んでいきます。

【その他の質問項目】自衛隊（土地利用規制ほか）、公園遊具、防災について

高齢者対象のほり、きゆう、マッサージ施術費助成制度が廃止されて4年。現在は在宅で要介護3以上の人を介護している65歳以上の市民を対象に、年12回の助成が行われています。

高齢者の健康増進、視覚障がい者など施術者の支援となる制度であり、たてみち市議は、制度の復活、条件の緩和や障がい者を介護する市民など対象の拡大、広報の充実を求めました。



施術を受ける市民

市は、現制度の周知強化はすると答えましたが、障がい

## 市民の命を守る危機管理体制を

小島よしお 市議



など危機管理体制を再構築するよう

求めています。

【その他の質問項目】原発セロと事故対策、国民健康保険について

政府が推し進めてきた病院や保健所、公務職員の削減の矛盾が、悲惨な医療崩壊を招くなどコロナ禍で突きつけられています。大津市でも大幅な職員削減が進められてきたことで、この一年、職員は過労死も心配される状態で働いており、市民や事業者は、支援や情報が届かず不安の中、懸命に生活されています。

小島市議は、市民の命を守るために、市民病院や保健所、支所の業務や体制の強化、保健師をはじめ条例定数を大きく下回っている職員の緊急増員、市民に必要な情報が周知徹底されるよう広報の改善などを求めました。

市は、支所を地域の重要な行政拠点と認め、柔軟な人員配置に努めると答弁。

市民の命と暮らしを守るために、コロナ禍を教訓にして、将来も見据えた職員配置

## 日米合同演習反対あいはの集会

6月27日(日) 高島市・今津東コミセン  
集会／午後2時 デモ／午後3時半

日本共産党  
街頭  
国政報告

6月26日(土)

◆午前11時～ 石山駅デッキ  
◆午後12時30分～ 堅田駅前

清水ただし衆院議員、たけやま彩子近畿比例  
ブロック予定候補が報告します

党県委員会YouTube  
チャンネルでも録画を配信  
(石山駅はライブ配信もします)



石山



堅田